

# テンプラー筋電スイッチ



テンプラー筋電スイッチは筋肉を動かすときに生じる電圧（筋電位）を計測してそのレベルによりオン・オフ信号を出力する入力スイッチです。

皮膚から筋電位を取得する電極と筋電位を検出する **TemplerEMGA** デジタル筋電アンプ部分と筋電位レベルを判定する **TemplerSwitch** ボックスで構成されています。

スタータキットとして 3 種類の電極コネクタをセットしました。

- ・ヘッドセット電極：コメカミ付近で咀嚼筋の筋電位を検出します。
- ・任意個所電極：任意の箇所の筋電位を検出します。（使い捨てではないので経済的）
- ・ゲル電極接続コネクタ：ケンドール・ソフト E など心電図用の電極が使用でき、より高感度に任意の箇所の筋電位を検出します（オプション）。

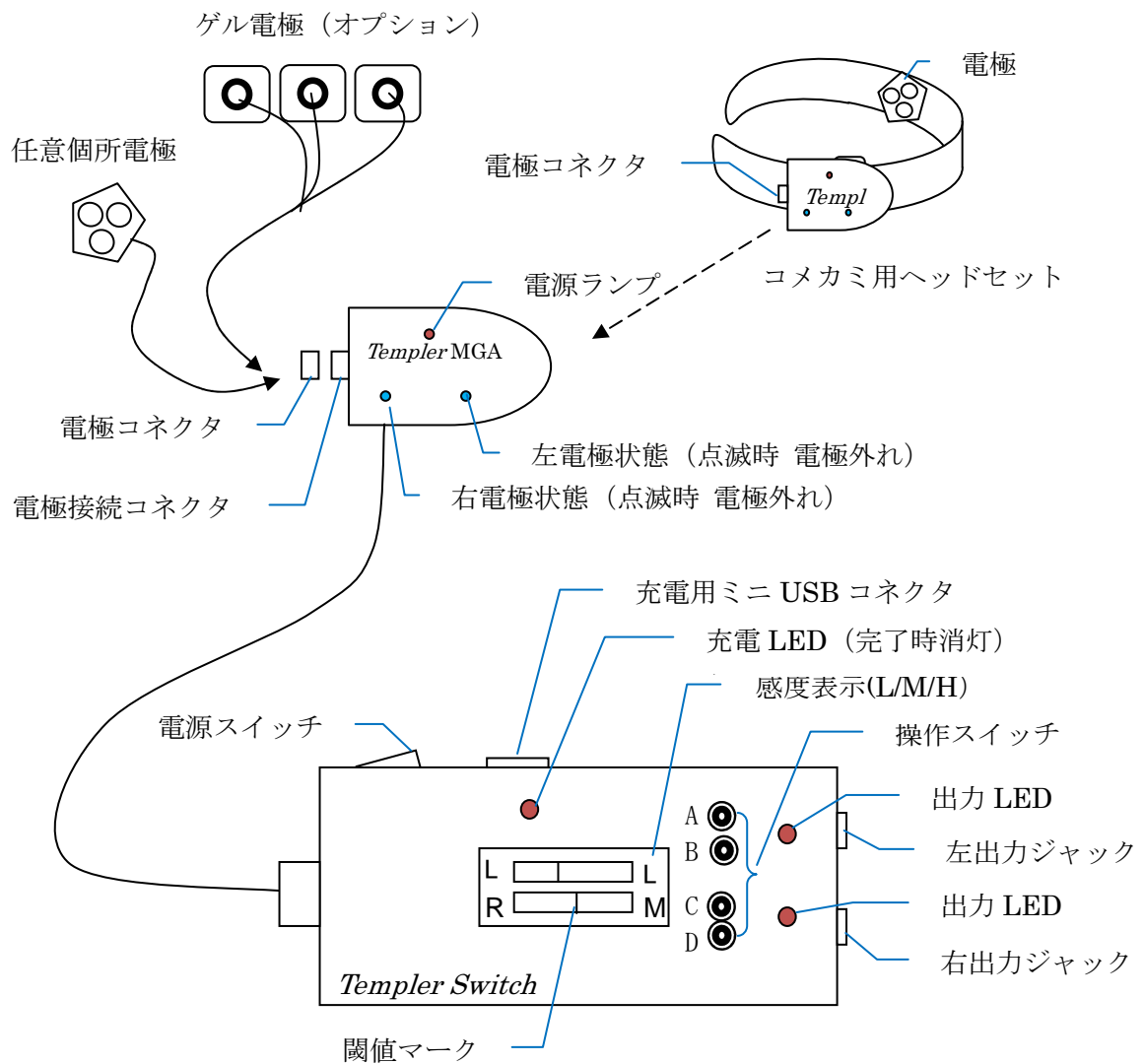
システムデザイン・ラボ

〒631-0827 奈良市西大寺小坊町4-5

0742-49-3990 E-MAIL: info@sd-lab.com

アシステックオンラインショップ <http://assistech-lab.com/>





## 仕様

### 筋電アンプ部(Templer EMGA)

- 入力チャンネル：EMG レベル信号 2ch (24bitADC 使用 高感度、高安定)
- 出力：積分筋電位出力 2ch (0-3V)
- その他：電極外れ検出機能
- サイズ：35x65x11

### 筋電電源出力ユニット(Templer Switch)

- 出力コネクタ：Φ3.5mm モノラルピンジャック×2
- 出力：フォトリレー 2ch 最大 500mA 耐圧 60V
- 感度切替：H/M/L (3 レベル)
- 電源：リチウムバッテリー600mAh (動作時間 10 時間から 30 時間)
- サイズ：58x95x18